

第25回「黒岩知事との“対話の広場” Live 神奈川」

テーマ

子どもみらいをスマイル 100 歳に！

第3弾：「ともに生きる社会かながわ」の
実現に向けて
～憲章の理念を広めるためにできること～

日時 平成30年11月6日（火） 午後6時30分～8時00分

会場 神奈川県庁本庁舎 3階大会議場

ゲスト ・市川 一宏 氏（ルーテル学院大学学長）

・大山 隆久 氏（日本理化学工業株式会社代表取締役社長）

■ 開会

プログラム

■ 知事のあいさつ

■ ゲスト・プレゼンテーション

・市川 一宏 氏

・大山 隆久 氏

■ 参加者の皆様と知事との意見交換

◇ツイッターで寄せられた意見の紹介

■ まとめ

◇知事からひとこと

■ 閉会

【お願い】

- ※ 携帯電話等は電源を切るかマナーモードをお願いします。
- ※ 会場の様子はインターネットで生中継を行います。あらかじめご了承ください。
- ※ 発言ご希望の方は挙手をし、指名されてからお話してください。
- ※ なるべく多くの方にご発言いただくため、発言は3分以内をお願いします。
- ※ 対話の広場の円滑な進行のため、テーマと異なる趣旨のご発言はご遠慮ください。
- ※ 発言の際は参加者の皆様に聞き取りやすくお話しいただくようご配慮ください。
- ※ 発言ご希望の方が多数の場合は、お時間の関係でご発言いただけない場合もあります。あらかじめご了承ください。
- ※ アンケートの回答にご協力をお願いします。

＜ゲストコメンテーターの紹介＞

○市川 一宏（いちかわ かずひろ）様

ルーテル学院大学学長

全国各地の実践から、様々な「地域の福祉力」を学び、各地域に合った地域福祉実践を研究テーマとしている。行政、社協、民間団体における計画の策定、実施、評価及び調査研究、人材養成・研修等に多数関わっている。

特に近年、地域の福祉力を高め、孤立を防ぎ、「おめでとう」で始まり、「ありがとう」で終わる一人ひとりの人生が守られる、希望あるまちづくり、共生型社会づくりに挑戦している。

前神奈川県社会福祉審議会委員長（2010年8月から2016年7月まで）

神奈川県地域福祉支援計画評価・推進等委員会座長（2005年から現在まで）

（2017年4月1日付けで、神奈川県地域福祉支援計画進行管理委員会から改編。）

専門分野

社会福祉政策・地域福祉・高齢者福祉

主な著書

「おめでとう」で始まり「ありがとう」で終わる人生 福祉とキリスト教（教文館）、
知の福祉力（人間と歴史社） ほか

○大山 隆久（おおやま たかひさ）様

日本理化学工業株式会社代表取締役社長

広告製作会社勤務の後に、アメリカの大学院で組織論を学ぶ。1993年、日本理化学工業株式会社に入社。2008年より同社代表取締役社長に就任。

同社は、1937年創業のチョーク製造会社であり、粉の出ない「ダストレスチョーク」でチョークのトップシェアを誇る一方、1960年から知的障害者の雇用を開始。1975年には全国初となる心身障がい者多数雇用モデル工場を川崎市に開設した。

障がい者雇用率は70%に達し、障がいのある社員が、まず今ある能力で仕事ができるように、そして、より能力を高めていけるように、作業工程にさまざまな工夫を凝らしている。

また、多数の企業が視察に訪れ、テレビや書籍などでも数多く紹介されている。